

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		寿子ども家庭支援センター運営				所管	区民部 子ども家庭支援センター		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	199	計画事業名	子ども家庭支援センター運営		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成				[事業開始] 平成 2 1 年度			
		[小 柱] (1)安心して子育てできる環境づくり				[終了予定] - 年度			
		[施 策] ①子どもを生み育てる世代への支援							
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		児童福祉法、子ども・子育て支援法、台東区子ども家庭支援センター条例、同施行規則				
	事業対象	直接の対象 : 18歳未満の子供とその保護者及び関係者 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	子育てに関する相談や子育て支援事業を通じ、子供と家庭を支援し、区民が安心して子供を生み育てることができる地域環境の形成を図る。							
事業内容 [29年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・子供と家庭の相談及び助言に関する事 ・子育て中の親同士の交流の場及び子供の安心・安全な遊び場の提供等子育て支援に関する事 ・子育てに関する情報提供及び啓発に関する事 ・子育てサークル及び子育てボランティア育成等の地域組織化に関する事 ・子供と家庭支援に関する関係機関との連携及び調整に関する事 								
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		子ども家庭支援センター運営					
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	親子遊びプログラム開催数	回	215	190	208	219	190	115.3%
		開設日数	日	294	294	293	293	293	100.0%
	成果指標	相談件数	件	相談実施	638	670	559	相談実施	-
		あそびひろば利用者数	人	31,000	29,566	29,941	30,957	30,000	103.2%
	決算額 (単位:千円)				27年度	28年度	29年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			802	892	2,514		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			27,606	28,474	28,741		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			28,408	29,366	31,255		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			5,338	5,613	5,687			
	一般財源(区負担額)			23,070	23,753	25,568			
前回評価から29年度に改善した事項	利用者から離乳食についての相談が多かったため、離乳食に関する講座を新たに実施した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	子ども家庭支援センターは、子供の安心安全な遊び場を提供し、子育てに関する悩みを持つ親に対する情報提供や育児相談を行う地域子育て支援の拠点である。あそびひろば利用者数とイベント参加者数は増加しており子育てを行っている保護者のニーズは高まっている。						
	効率性	3	外部講師による講座の他に、職員が講師として講座を行うなど経費の削減に努め、効率的に事業を実施している。						
	手段の適切性	3	併設するこども園との一体的な運営、連携等を踏まえ、指定管理者制度を導入している。合同イベントの開催や効率的な施設管理を行うなど指定管理者の特色を活かした事業運営を行っている。						
目的達成度	3	あそびひろば利用者数、イベント参加者数は年々増加しており、地域子育て支援の拠点としての役割を果たしている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
寿子ども家庭支援センターは、親子が安心して利用でき、気軽に育児相談ができる子育て支援施設として地域に根付いている。職員のスキルを活かした講座やこども園との合同イベントを開催するなど指定管理者の特色を活かした事業運営を行い、利用者数も年々増加を続けていることから、今後も維持していく必要がある。						維持	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		